

## Ⅱ 調査結果の分析

---

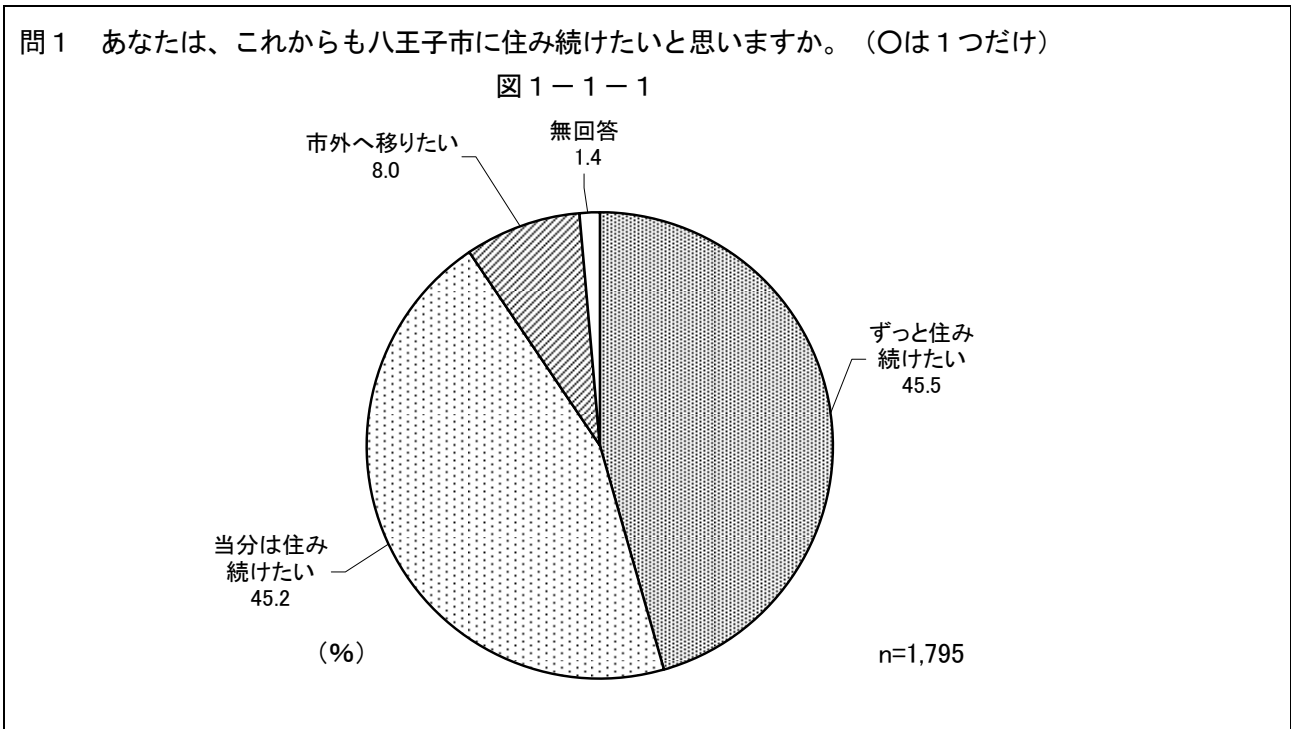


# 1. 定住意向

## 1-1 定住意向

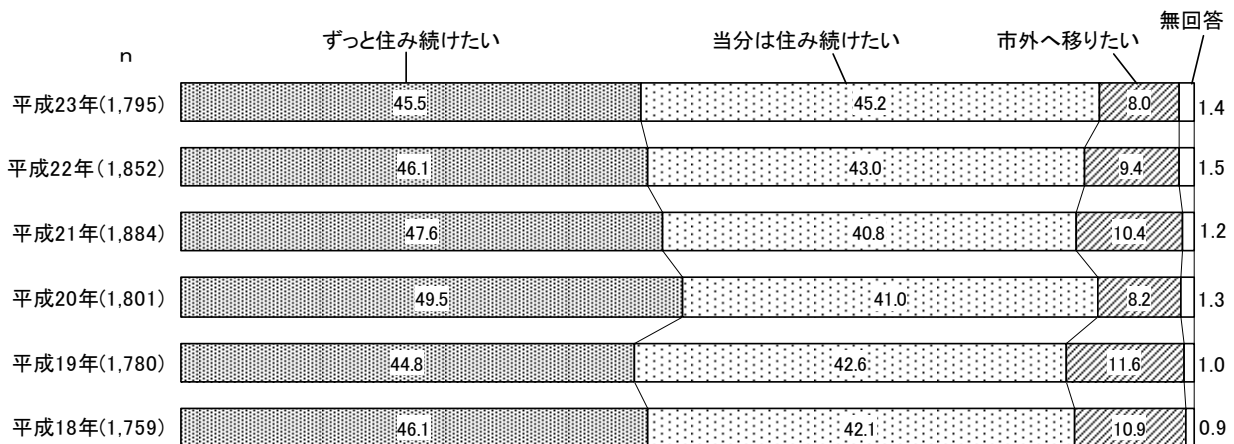
◇『住み続けたい』がほぼ9割を占め、「市外へ移りたい」が1割弱

問1 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)



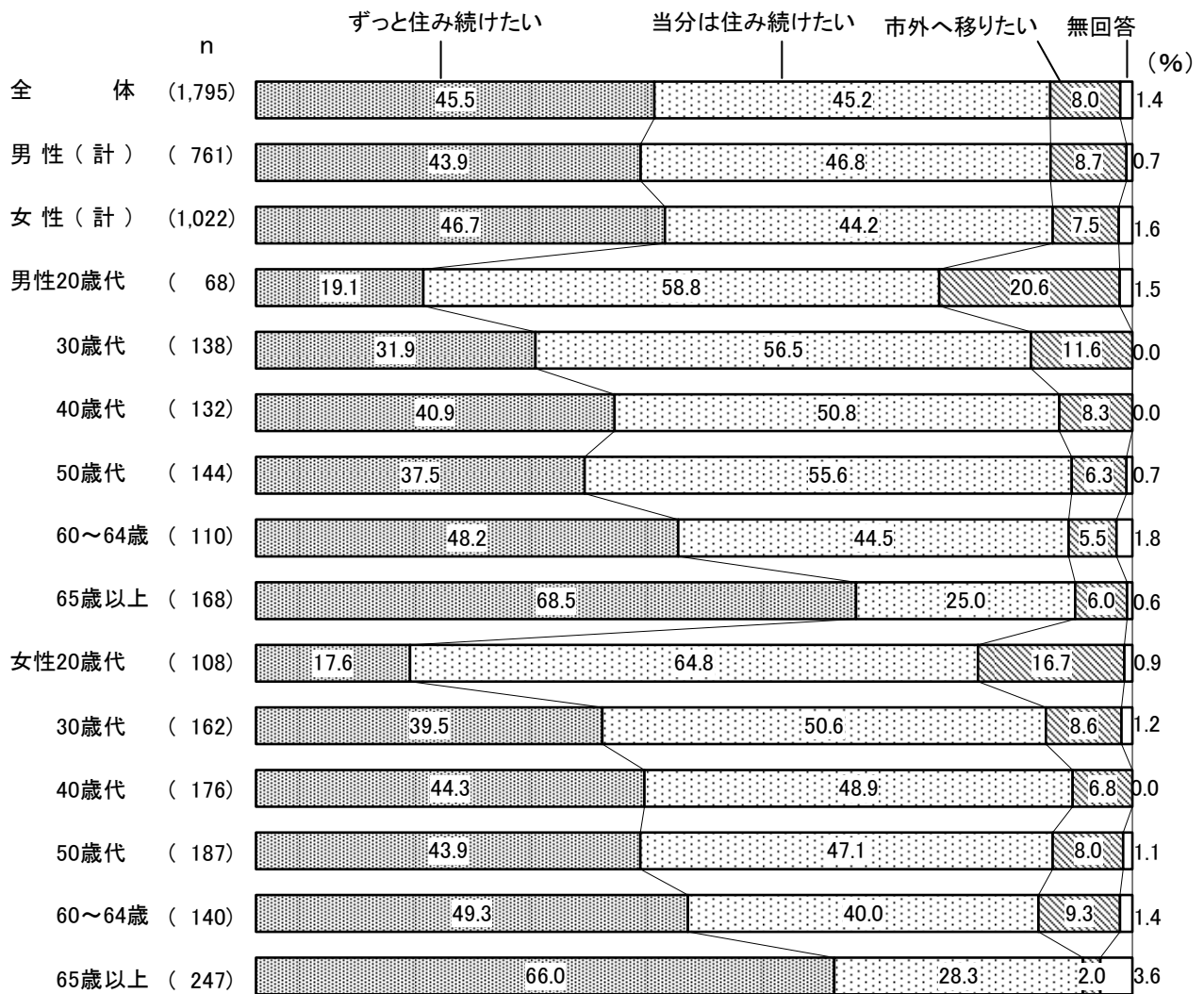
市への定住意向をみると、「ずっと住み続けたい」(45.5%)と「当分は住み続けたい」(45.2%)ともに4割台半ばであり、両者を合わせた『住み続けたい』はほぼ9割(90.7%)を占める。また、「市外へ移りたい」は1割弱(8.0%)にとどまっている。(図1-1-1)

図1-1-2 定住意向—経年比較



過去の調査と比較すると、「ずっと住み続けたい」はやや減少傾向にあるものの、「当分は住み続けたい」と合わせた『住み続けたい』は引き続き9割前後の割合を占めており、5年前との比較では、『住み続けたい』が2.5ポイント増加し、逆に『市外へ移りたい』が2.9ポイント減少している。(図1-1-2)

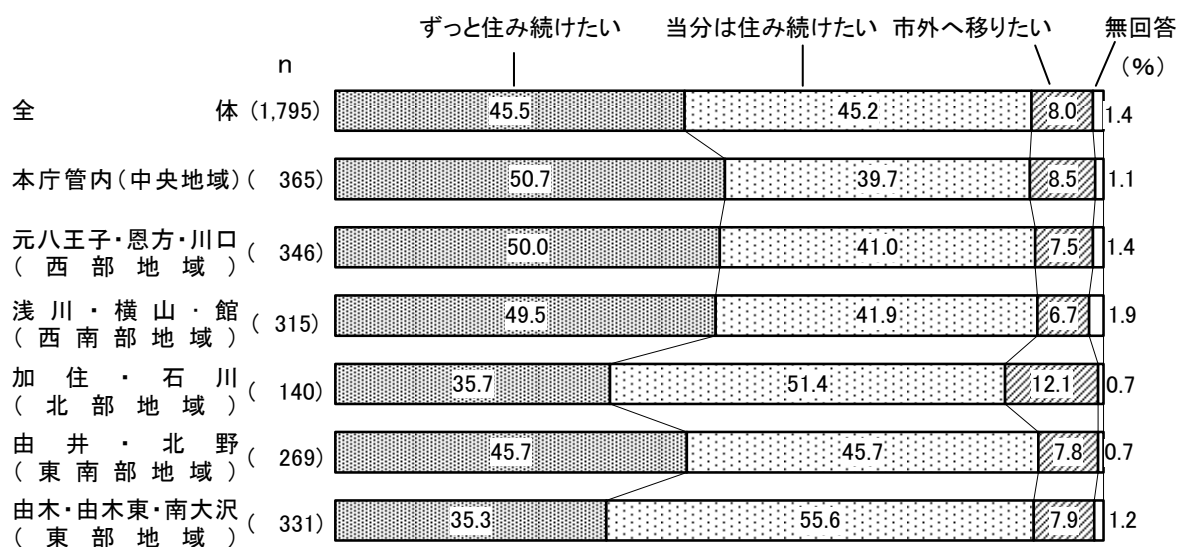
図 1-1-3 定住意向-性・年齢別



性別にみると、「ずっと住みたい」は女性のほうが2.8ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「ずっと住みたい」は男性65歳以上(68.5%)と女性65歳以上(66.0%)で7割弱、男性60~64歳(48.2%)で5割弱、女性60~64歳(49.3%)でほぼ5割と高くなっている。また、「市外へ移り住みたい」は男性の20代でほぼ2割(20.6%)、女性の20歳代で2割弱(16.7%)であり、他の年代に比べて高くなっている。(図1-1-3)

図 1-1-4 定住意向—居住地域別



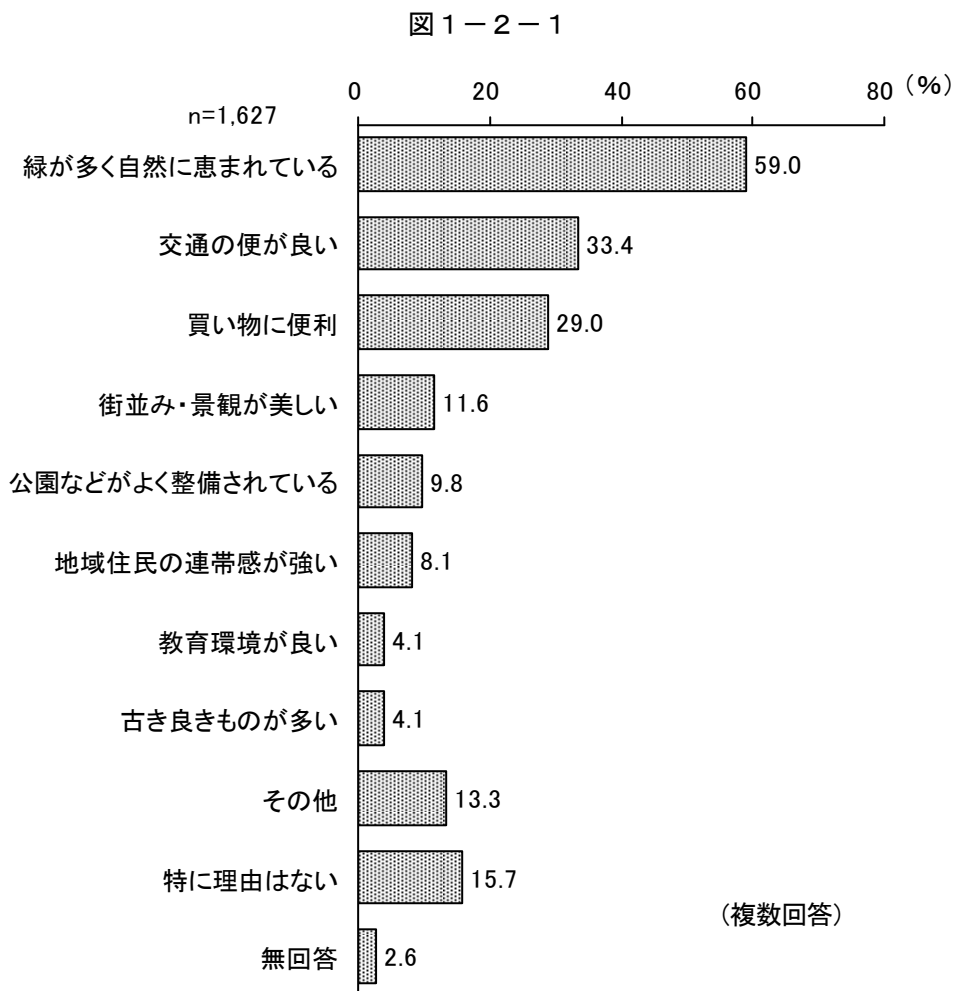
居住地域別にみると、『住みたい』は加住・石川（北部地域）を除く 5 地区で 9 割以上、加住・石川（北部地域）も 9 割弱と高くなっている。また、「ずっと住みたい」は本庁管内（中央地域）、元八王子・恩方・川口（西部地域）、浅川・横山・館（西南部地域）でほぼ 5 割と高くなっている。一方、由木・由木東・南大沢（東部地域）、加住・石川（北部地域）は「ずっと住みたい」が 3 割台半ばであり、他の地域が 4 割を超えているのに比べて低くなっている。（図 1-1-4）

## 1-2 住み続けたい理由

◇「緑が多く自然に恵まれている」がほぼ6割と突出

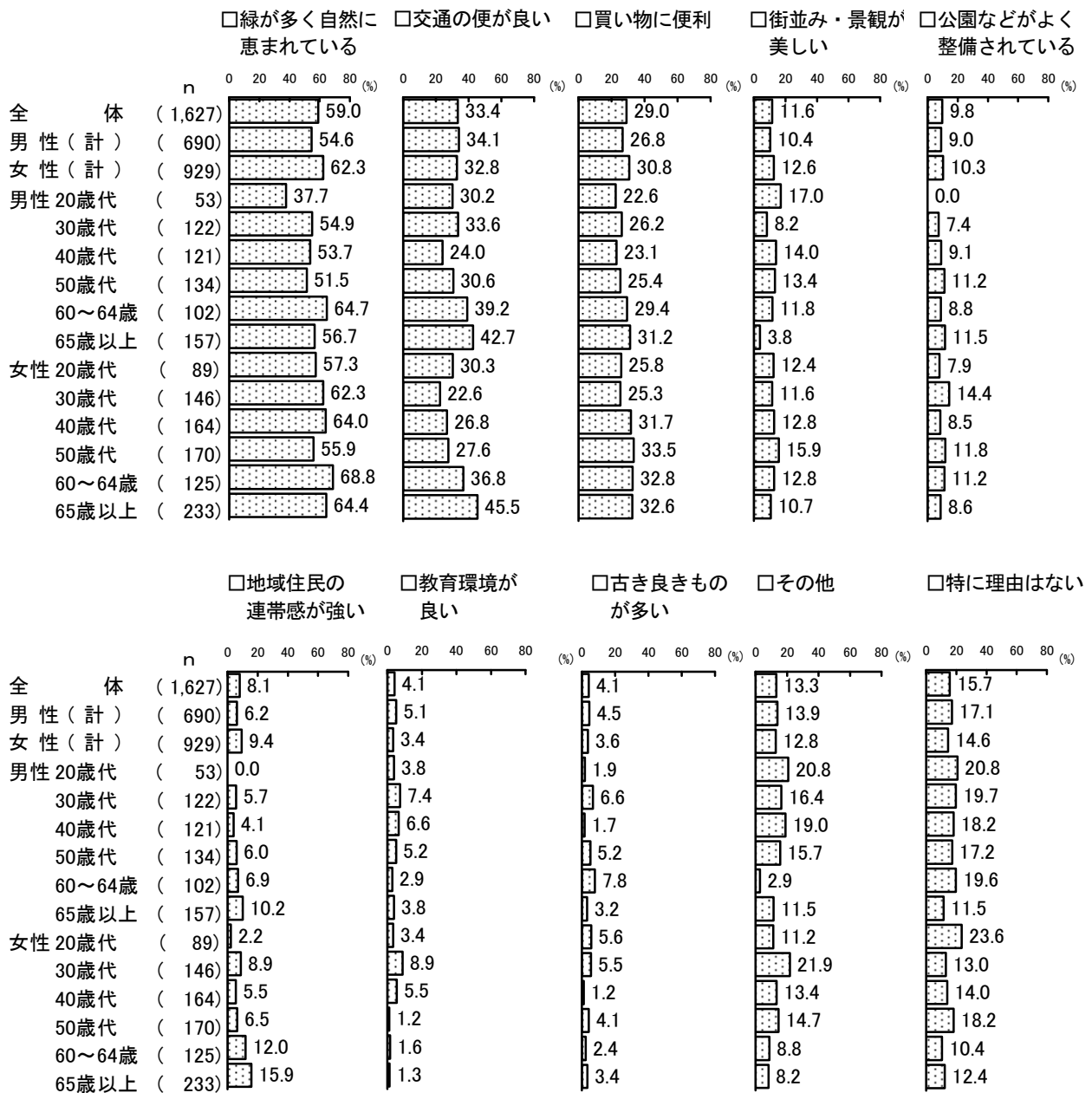
(問1で「ずっと住み続けたい」または「当分住み続けたい」とお答えの方に)

問1-1 住み続けたい主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



八王子市への定住意向で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」と答えた人(1,627人)に、住み続けたい理由について聞いたところ、「緑が多く自然に恵まれている」がほぼ6割(59.0%)と最も高く、ついで「交通の便が良い」(33.4%)、「買い物に便利」(29.0%)、「街並み・景観が美しい」(11.6%)、「公園などがよく整備されている」(9.8%)と続いている。(図1-2-1)

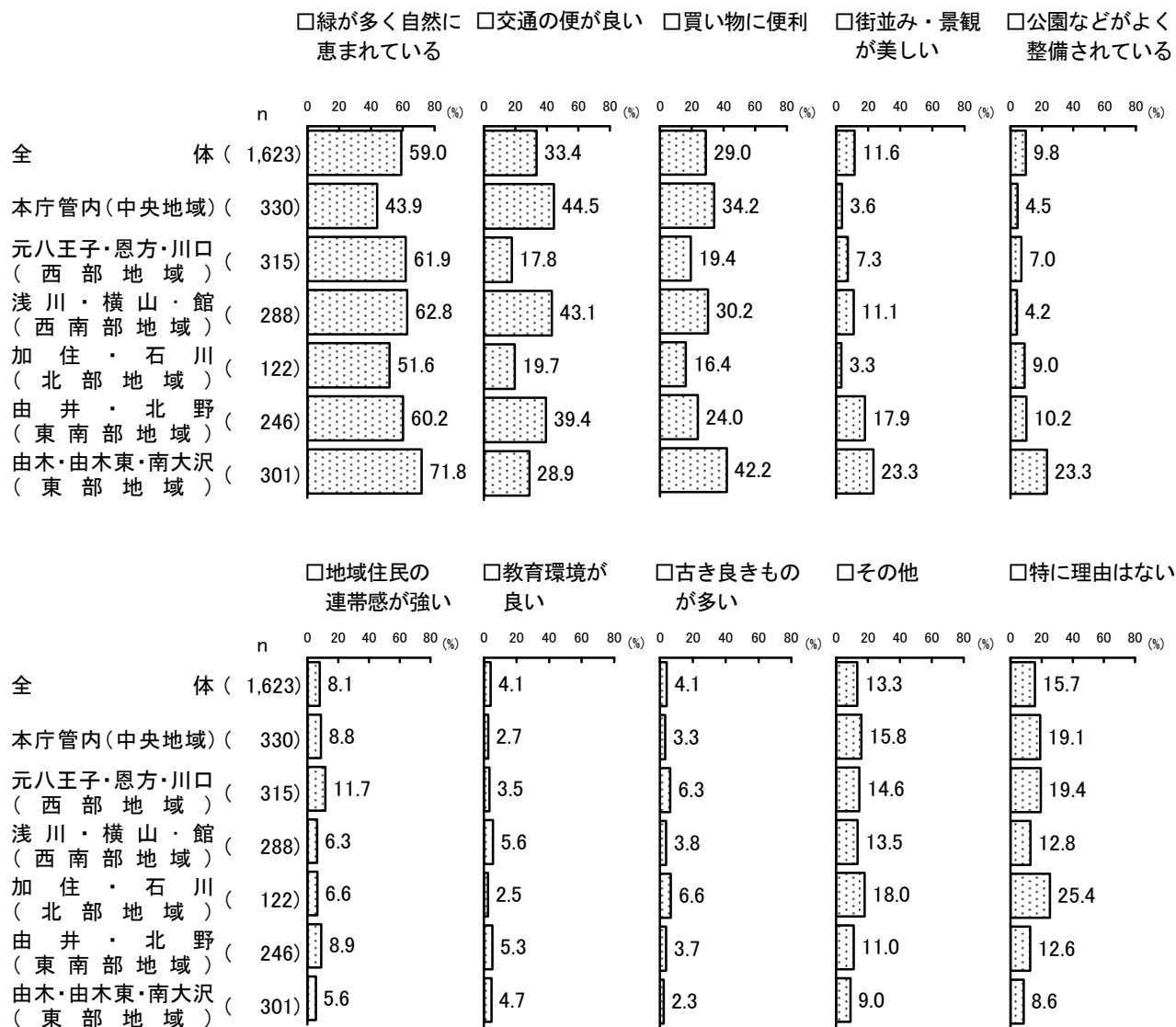
図1-2-2 住み続けたい理由一性・年齢別



性別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は女性のほうが7.7ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は男性20歳代を除いて5割を超えており、特に女性60~64歳は7割弱(68.8%)と高くなっている。(図1-2-2)

図1-2-3 住み続けたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は由木・由木東・南大沢(東部地域)で7割強(71.8%)と高くなっている。「交通の便が良い」は本庁管内(中央地域)(44.5%)と浅川・横山・館(西南部地域)(43.1%)で4割を超えている。「買い物に便利」は由木・由木東・南大沢(東部地域)で4割強(42.2%)と高くなっている。(図1-2-3)



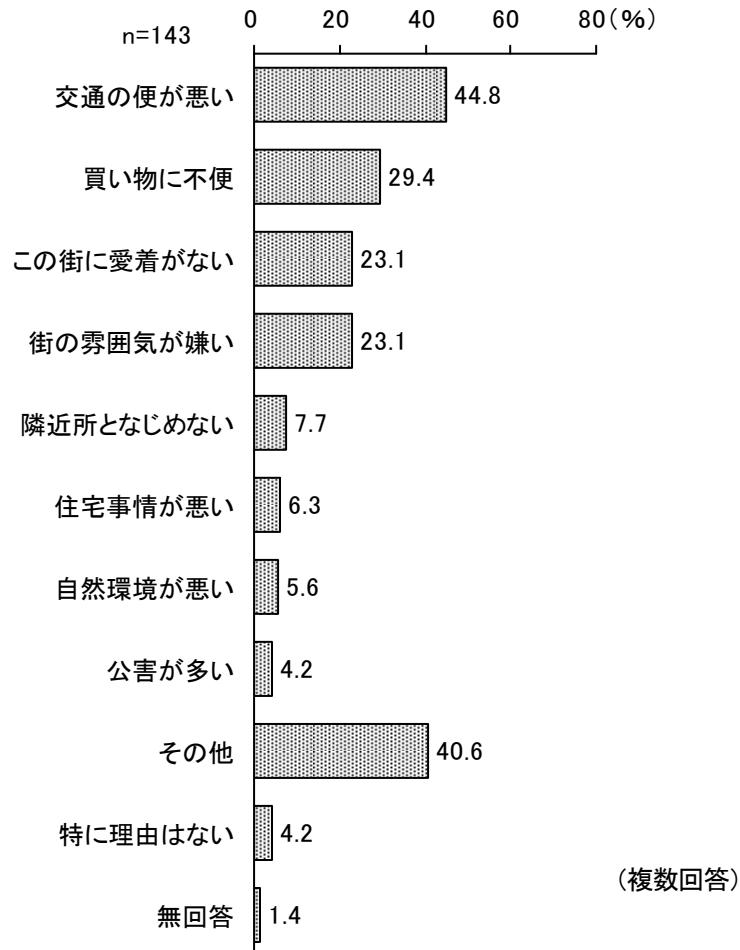
### 1-3 市外へ移りたい理由

◇「交通の便が悪い」が4割台半ば、ついで「買物に不便」がほぼ3割

(問1で「市外へ移りたい」とお答えの方に)

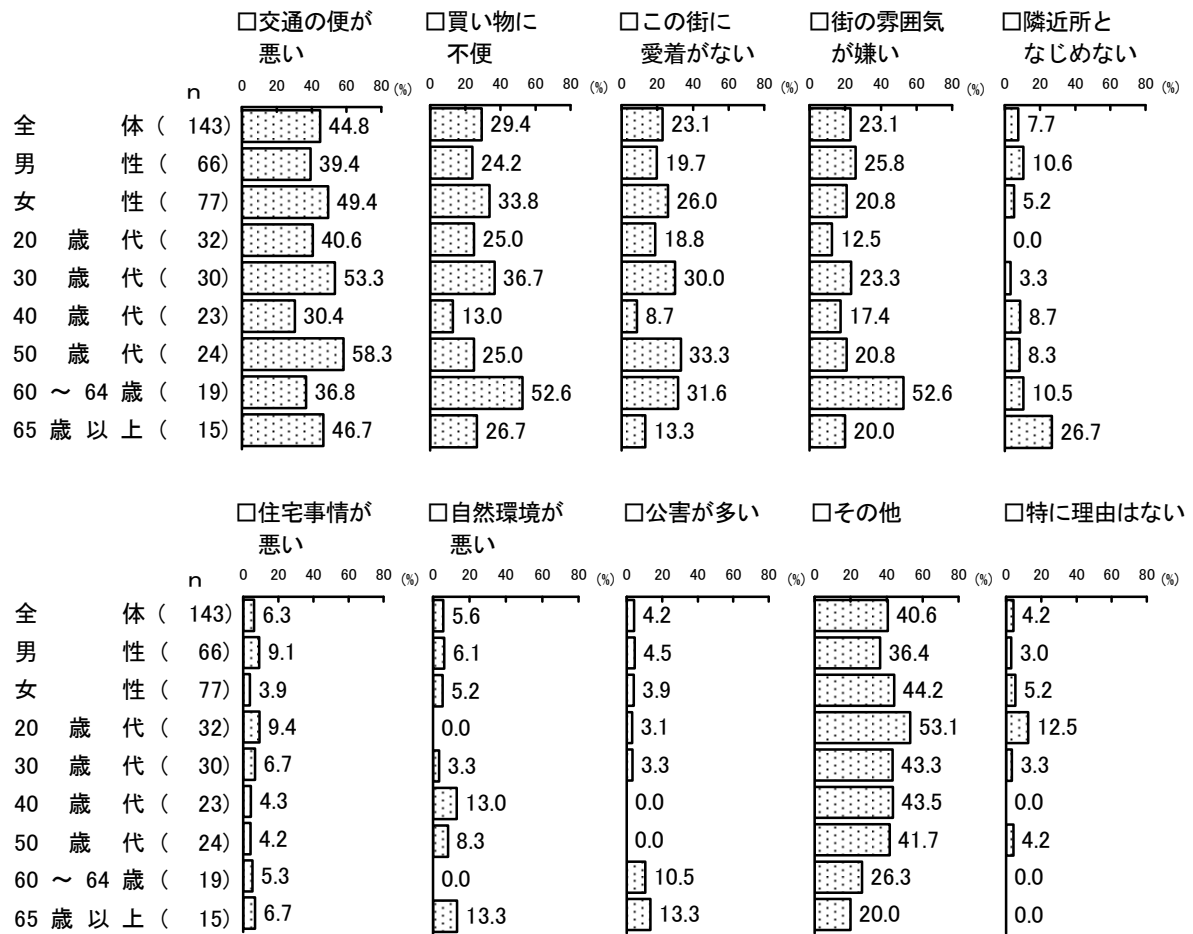
問1-2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

図1-3-1



八王子市への定住意向で「市外へ移りたい」と答えた人(143人)に、市外へ移りたい理由について聞いたところ、「交通の便が悪い」が4割台半ば(44.8%)と最も高く、ついで「買物に不便」(29.4%)、「この街に愛着がない」・「街の雰囲気が嫌い」(いずれも同率の23.1%)と続いている。(図1-3-1)

図 1-3-2 市外へ移りたい理由—性別・年齢別

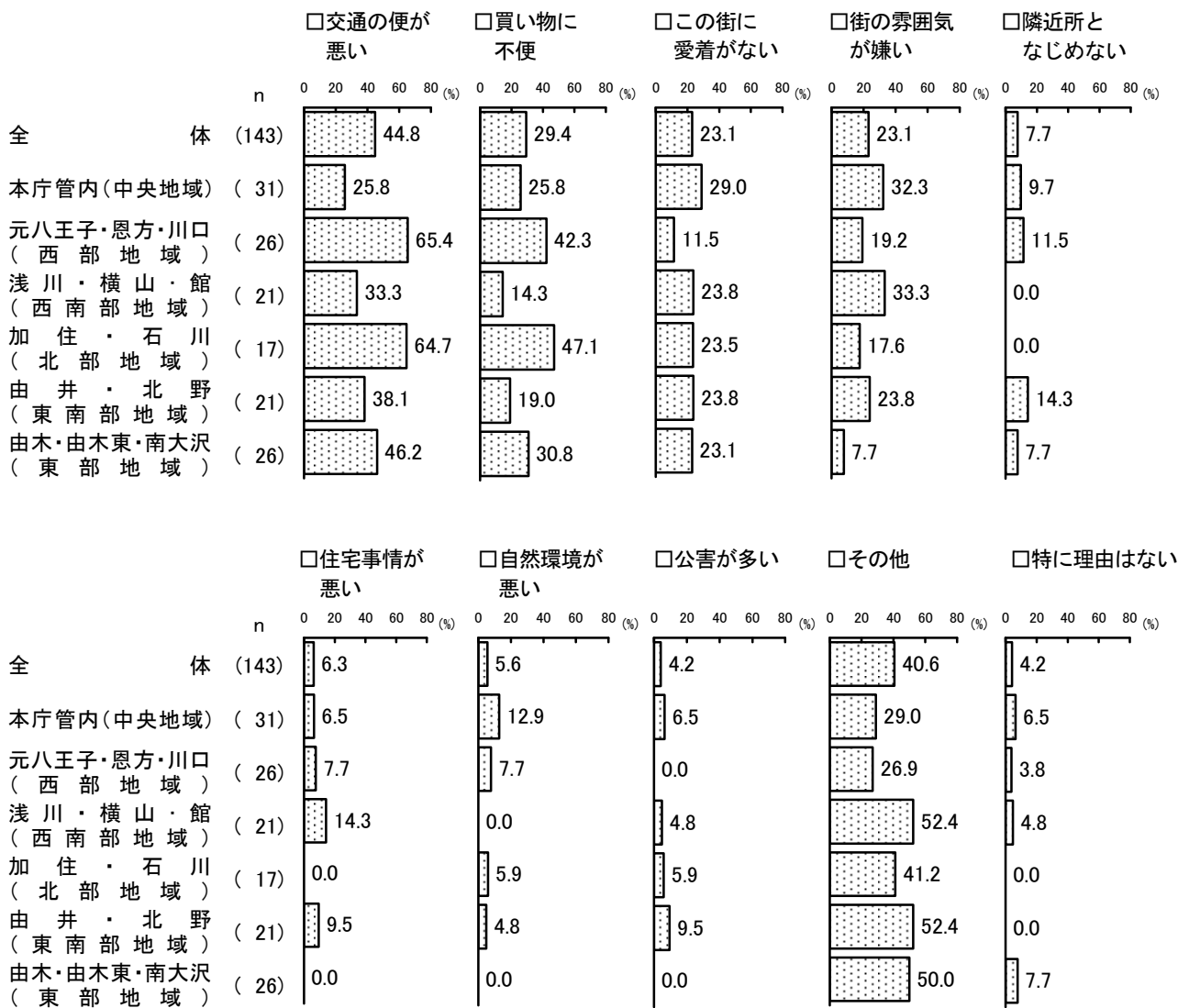


性別にみると、「交通の便が悪い」は10.0ポイント、「買い物に不便」は9.6ポイント、「この街に愛着がない」は6.3ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。逆に「隣近所となじめない」は5.4ポイント、「住宅事情が悪い」は5.2ポイント、「街の雰囲気が嫌い」が5.0ポイント、それぞれ男性の方が高くなっている。

年齢別にみると、「交通の便が悪い」は50歳代(58.3%)と30歳代(53.3%)で5割を超えて高くなっている。「買い物に不便」と「街の雰囲気が嫌い」は60~64歳で5割強(52.6%)と高くなっている。

(図 1-3-2)

図1-3-3 市外へ移りたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、「交通の便が悪い」は元八王子・恩方・川口(西部地域)(65.4%)と加住・石川(北部地域)(64.7%)で6割台半ばと高くなっている。「買い物に不便」は加住・石川(北部地域)で5割弱(47.1%)、「この街に愛着がない」は本庁管内(中央地域)でほぼ3割(29.0%)と比較的高くなっている。「街の雰囲気が嫌い」は浅川・横山・館(西南部地域)(33.3%)と本庁管内(中央地域)(32.3%)で3割強と高くなっている。(図1-3-3)